

# 2016 年度「学生による授業評価アンケート」総括

2017 年 4 月  
授業向上委員会

2016 年度は、後期に 2 回（中間時、期末時）、「学生による授業評価アンケート」（以下、アンケート）を実施した。このアンケートの目的は、各教員がアンケートの結果を踏まえ、当該科目の授業改善に取り組み、またこのことを通じて本学における授業内容の向上を図ることにある。

これまで前後期各 2 回、計 4 回のアンケートを実施していたが、昨年度は、前期は機材故障の影響でアンケートを実施することができなかった。前期中にアンケート実施方法の見直しを行い、マークシートによるアンケート方式から、WEB を用いたアンケート方式に変更した。以下は、2016 年度のアンケートの実施状況ならびにアンケート結果の特徴や課題の総括である。

## 1. 実施状況

このアンケートは専任教員全員が前期、後期の中間時と期末時（計 4 回）に担当科目で実施することになっている（ただし教育実習、博物館実習、卒業研究は除く。非常勤は希望者のみ）。表 1 はその実施状況を述べたものである。

表 1 2016 年後期 アンケート実施率

実施時期	対象科目数		実施科目数		実施率 (%)	
	中間	期末	中間	期末	中間	期末
全学	578	578	444	442	76.71	76.47

アンケート実施率とは、受講生の 1 人以上の回答があった科目の事であり、1 人以上の回答があった科目は後期の中間で、76.71%、後期の期末が 76.47%であった。アンケート方式が変更になったことにより、科目数が昨年度後期の 80 科目程度から 440 科目程度と大幅に増加した。

## 2. 実施科目における回答率と評価点

表 2 は、アンケート実施科目における回答率と、評価点を示したものである。全科目の回答率は、中間 48.25%、期末 41.01%であった。OMR シートによるアンケートから WEB を用いたアンケートに回答方法が変更され、授業中に時間を取り学生のスマホ、タブレット、PC を用いてアンケートを実施するように案内を出していたが、回答率からは、授業中での実施が徹底されていなかったことが推測される。対象科目数の増加や方法の変更などが認知さ

れるまでには時間がかかると思われるので、徐々に改善したい。

専任教員と非常勤教員を比較すると、専任教員の方が回答率は高く授業中に実施されていたことが明らかになった。中間と期末では、期末の回答率が低下しており、アンケートの周知方法などを改善する必要がある。評価点については、2015年度のデータでは、前期中間 74.58、前期期末 74.09 であり、今回のデータと比較するとやや得点が増加した。

表 2 2016 年後期アンケート実施科目における回答率と評価点

	実施科目数		回答率 (%)		評価点	
	中間	期末	中間	期末	中間	期末
専任教員担当科目	349	335	51.60	43.55	77.08	77.84
非常勤担当科目	95	107	35.92	33.05	75.58	73.86
実施全科目	444	442	48.25	41.01	76.76	76.87

### 3. 学部、学科別の回答率、評価点について

学部学科別、共通教育、教職、博物館学芸員、非常勤担当科目別に回答率、評価点をまとめたものが表 3 である。

表 3 2016 年後期期末アンケート実施科目数、実施科目における回答率と評価点

	実施科目数		回答率 (%)		評価点	
	中間	期末	中間	期末	中間	期末
人間科学部						
スポーツ健康	104	86	35.62	23.18	75.93	79.01
国際交流	38	32	68.63	49.30	79.21	83.19
心理臨床・子ども	56	60	61.37	54.85	74.86	74.18
医療学部						
医療工	43	51	57.51	53.24	77.95	76.43
健康栄養	33	32	63.45	68.38	75.15	75.06
芸術学部						
アート・デザイン	13	19	32.15	32.20	78.00	81.32
トータルビューティ	18	17	58.59	41.96	79.22	85.47
共通教育科目	31	30	56.10	41.80	81.39	75.87
教職科目	10	6	33.16	18.50	79.40	74.50
博物館学芸員	3	2	50.00	66.67	71.33	73.00
非常勤担当科目	95	107	35.92	33.05	75.58	73.86

専任教員担当科目の平均回答率である中間 51.6%、期末 43.55%を基準にすると、健康栄養学科が中間、期末共に 60%を超えており、回答率が高かった。回答率が低かったのは、スポーツ健康学科とアート・デザイン学科と教職科目であった。今回はアンケート方式が変更になった初年度であるとはいえ、全体的に見ても回答率は高いとは言えないため、周知方法を検討する必要があるだろう。今後の実施率向上への各学科及び各教員の取り組みに期待したい。

評価点については、各学科ともおおむね平均点の前後で推移しており、各学科で満足度の高い授業をしていると考えられる。

#### 4. 評価項目ごとの評価点（全体）

表4は、項目ごとの評価点をまとめたものである。学生に関する質問（あなたの受講態度について）が項目1～5。授業に関する質問（授業方法や内容について）が6～13である。

（※項目6と7は、各授業のレベルや進み方のスピードを問うもので統計からは省かれている。）

表4 項目ごとの評価点

質問番号	1	2	3	4	5	8	9	10	11	12	13
後期中間	4.40	4.20	3.80	2.90	2.20	4.20	4.10	4.10	4.10	4.10	4.10
後期期末	4.40	4.20	3.90	2.80	2.40	4.20	4.10	4.10	4.10	4.10	4.20
後期平均	4.40	4.20	3.85	2.85	2.30	4.20	4.10	4.10	4.10	4.10	4.15

##### （1）学生に関する質問（あなたの受講態度について）

項目5は「1回の授業に関し、どの程度予習や復習に時間をかけましたか」を問う項目である。評点の3が1時間程度、評点2だと30分程度なので、その間で予習復習を行っていることが明らかになった。一方で、項目3（「授業後のまとめや復習を十分に行いましたか」）の評価点は3.85であり、学生としては、復習を行っているという意識があるものの時間数は少ないという事であろう。

2番目に評価点が低いものは、項目4（「この授業の授業公開サーバを利用しましたか」）である。授業公開サーバが学生に十分に活用されていないことを示しているが、授業でのIT教育が重要度を増している現在、学習支援システムとして授業公開サーバの利用を促進するためには、まず教員がその重要性を理解すると同時にその積極的活用を学生に促していく必要があるであろう。項目4と5が2点台で、項目3が3点台という結果は昨年度と同様であった。その他の科目については、昨年度に引き続き4点台と高評価であった。最も高い科目は項目1（「出席状況を自己評価して、「よい」といえますか」）であった。これは昨年度と同様である。

## (2) 授業に関する質問（授業方法や内容について）

授業方法や内容についての評価は昨年度に引き続き 4 点台を超えており、当大学で行われている授業は学生から一定の高い評価を受けているといえる。

## (3) まとめ

学生の本学での授業方法や内容についての評価は、比較的高い評価といえる。課題としては授業時間外の予習や復習に時間をかけていないことであろう。今後授業時間外の学習習慣をいかに定着させるかが課題になると考えられる。

(参考)

アンケート項目は以下のとおりである。

学生による授業評価アンケート 振り返り項目						
<b>*このアンケート結果は「優秀授業賞」選考の参考にすることがあります。</b>						
<b>*注意：13までマークシートに記入してください。必ず鉛筆かシャープペンシルで記入のこと。</b>						
○学生に関する質問(あなたの受講態度について)		とても 思う	まあ まあ 思う	どちら とも いえ ない	余り そう 思 わ ない	全 く そ う 思 わ ない
1	この授業の出席状況を自己評価して、「よい」と言えますか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
2	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
3	授業後のまとめや復習を十分に行いましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
4	この授業の授業公開サーバを利用しましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
5	1回の授業に関し、予習や復習にどの程度時間をかけましたか (1. ゼロ 2. 30分程度 3. 1時間程度 4. 1時間30分程度 5. 2時間以上)	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
○授業に関する質問(授業方法や内容について)						
6	この授業内容のレベルはどうか(1. とても難しい 2. やや難しい 3. 適切 4. やや易しい 5. とても易しい)	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
7	この授業の進み方はどうか(1. とても速い 2. やや速い 3. 適切 4. やや遅い 5. とても遅い)	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
8	教員は授業の準備を十分にしていたと思いますか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
9	板書や配布物、提示資料は見やすかったですか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
10	学生が理解したかを確認しながら授業を行っていましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
11	教員の教え方はわかりやすかったですか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
12	考え方や、能力、知識、技術などの向上がありましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
13	この授業に全体として満足しましたか	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
自由記述						